

『ラジラスエンドミル及びこれを用いた工作機械、  
並びにラジラスエンドミルの設計方法及び加工方法』特許第 7075584 号

2022 年 6 月 1 日

アイコクアルファ株式会社

本発明は、名古屋大学様と三菱重工業株式会社様との共同出願で、びびり振動を抑制して加工安定性を向上させることができるラジラスエンドミルです。

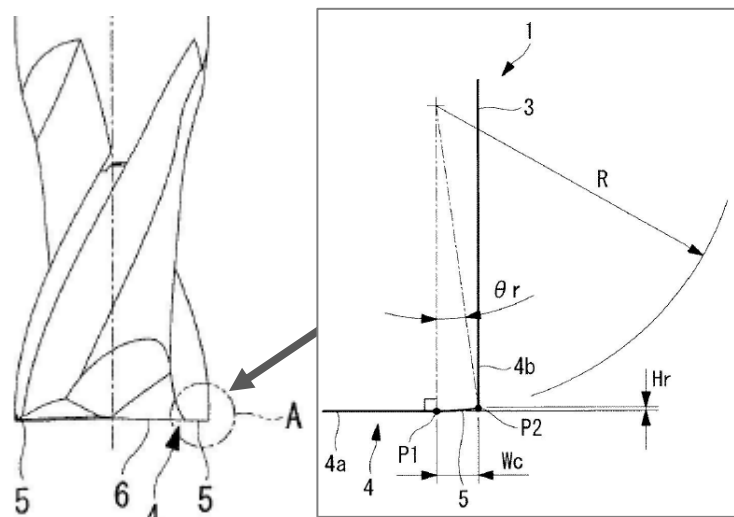
【特許公報の概要】

特徴は、下図の“5”の部分が計算された円弧刃である事で、図は底面加工用です。円弧刃を側面に設けた側面加工用と、円弧刃を側面と底面の両方に設けた側面底面共用型もあります。

(公開特許公報の要約書より)

ラジラスエンドミル 1 は、工具本体 3 の先端部 4 の外周側に設けられた円弧刃 5 を備え、工具本体 3 の中心軸線を含む縦断面において、円弧刃 5 が形成された角度範囲であるノーズ R 角度  $\theta_r$  は、 $30^\circ$  以下とされている。円弧刃 5 は、縦断面において、工具本体 3 の先端部 4 の底面 4 a にて中心軸線に直交する方向に接線を有する位置 P 1 から側面 4 b にかけて底面用円弧刃として形成されている。円弧刃 5 の中心軸線方向の寸法であるノーズ R 高さ  $H_r$  は、 $0.75\text{ mm}$  以下とされている。

(※詳細は、[\[特許公報\]](#)でご確認ください。)



[発明者：杉原 智実のコメント]



『弊社は主に加工テストを担当していました。私のアイデアがほんの少し入った技術ですが、特許になったことは、うれしく思います。これからも独自の切削加工技術を生かしたもののづくりをしていきます』